2026年9月11日の電力需給

全国

△ **全国合計需要ピーク**
11,016万kW
16時、110,161 MW（10エリア同時刻合計）

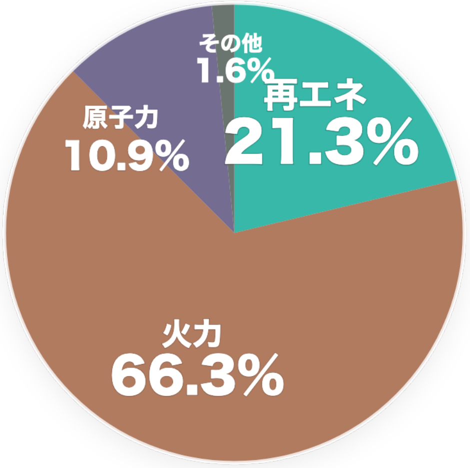
☀ **太陽光ピーク**
2,172万kW
12時30分、21,725 MW（自家消費分除く）

≋ **風力ピーク**
79万kW
0時30分、791 MW

◇ **再エネ最大需要比**
33.3%
12時30分、需要に対する割合

↔ **最大受電エリア**
東京
106 GWh

↔ **最大送電エリア**
東北
111 GWh



概況

再エネ比率トップ
北海道 48.9%
39.2 GWh

出力抑制量
0.0 GWh
最大: 北海道 0.0 GWh

揚水・蓄電の充電
18.7 GWh
発電構成比には含めない

日中の特徴
太陽光と夕方需要の時間差
多くのエリアで18-19時台に需要ピーク

電力需給日報

Electricity Supply-Demand Daily / 2026-09-11

- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、11:30に3,293万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで48.9%でした。
- 出力抑制は確認されませんでした。

項目	値	補足
再エネ発電量比率	**21.3%**	発電電力量ベース
再エネ発電量	**484 GWh**	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力量	**2,276 GWh**	発電構成比の分母
再エネ最大需要比	**33.3%**	12時30分
出力抑制量	**0.0 GWh**	最大: 北海道
揚水・蓄電の充電	**18.7 GWh**	発電構成比には含めない

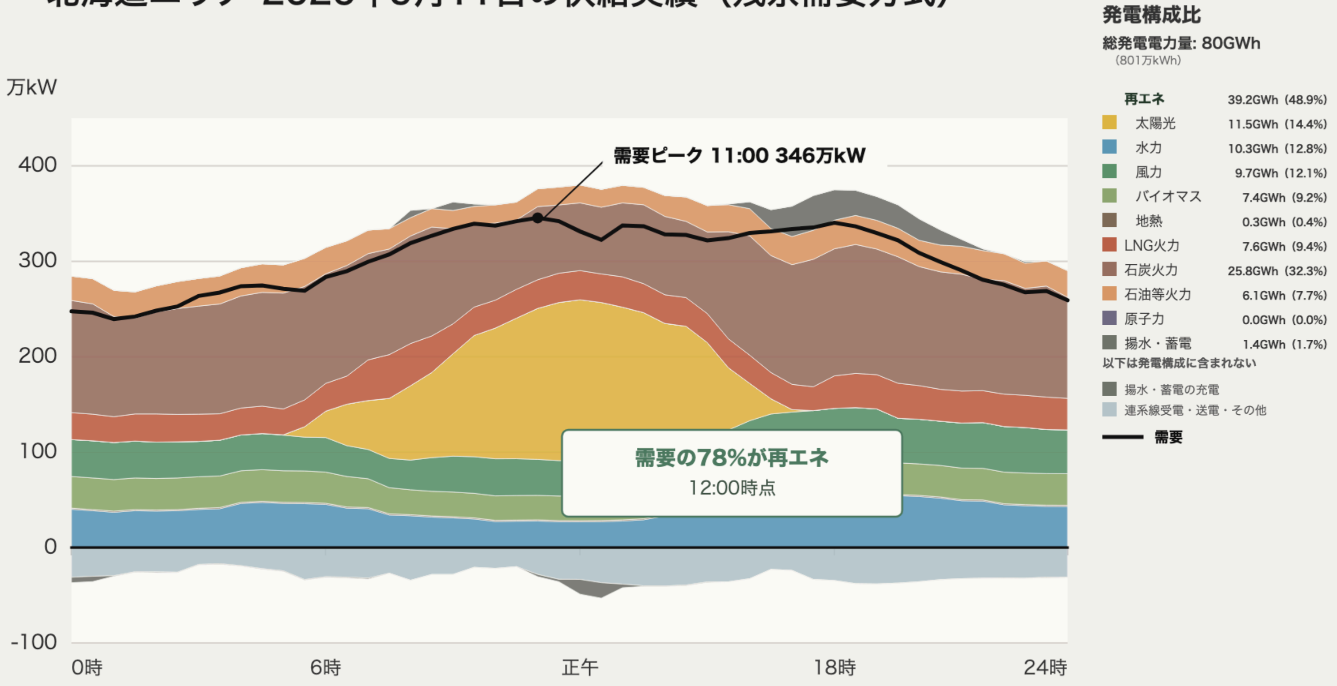
エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・その他 (GWh)
北海道	**48.9%**	**39.2**	**0.0**	**送電 7.3**
東北	**25.1%**	**77.7**	**0.0**	**送電 111**
東京	**12.2%**	**71.6**	**0.0**	**受電 106**
中部	**23.4%**	**64.1**	**0.0**	**受電 86.8**
北陸	**36.3%**	**30.1**	**0.0**	**送電 10.9**
関西	**18.7%**	**63.5**	**0.0**	**受電 51.8**
中国	**18.4%**	**33.5**	**0.0**	**送電 24.2**
四国	**24.0%**	**26.6**	**0.0**	**送電 42.4**
九州	**26.9%**	**74.7**	**0.0**	**送電 27.7**
沖縄	**9.9%**	**3.0**	**0.0**	—

2026年9月11日の供給実績

北海道エリア

再エネ
39.2GWh
（発電電力量ベース48.9%）

北海道エリア 2026年9月11日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
80.1GWh

需要ピーク
11:00、346万kW

連系線・その他
7.3GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.3GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

北海道は、太陽光ピーク169万kW、風力ピーク48万kWで、時間別の再エネ最大需要比は79.6%だった。

電力需給日報

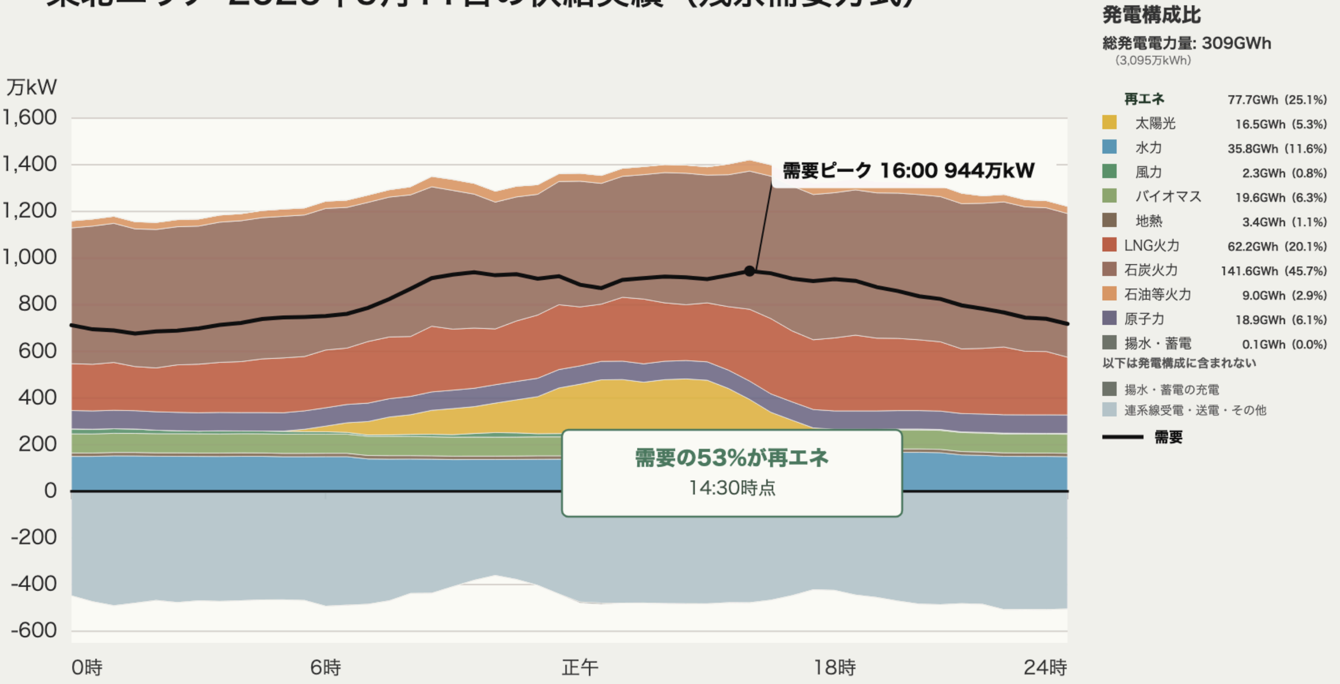
Electricity Supply-Demand Daily / 2026-09-11

2026年9月11日の供給実績

東北エリア

再エネ
77.7GWh
（発電電力量ベース25.1%）

東北エリア 2026年9月11日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
309.5GWh

需要ピーク
16:00、944万kW

連系線・その他
111.2GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.1GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

東北は、太陽光ピーク236万kW、風力ピーク21万kWで、時間別の再エネ最大需要比は54.9%だった。

電力需給日報

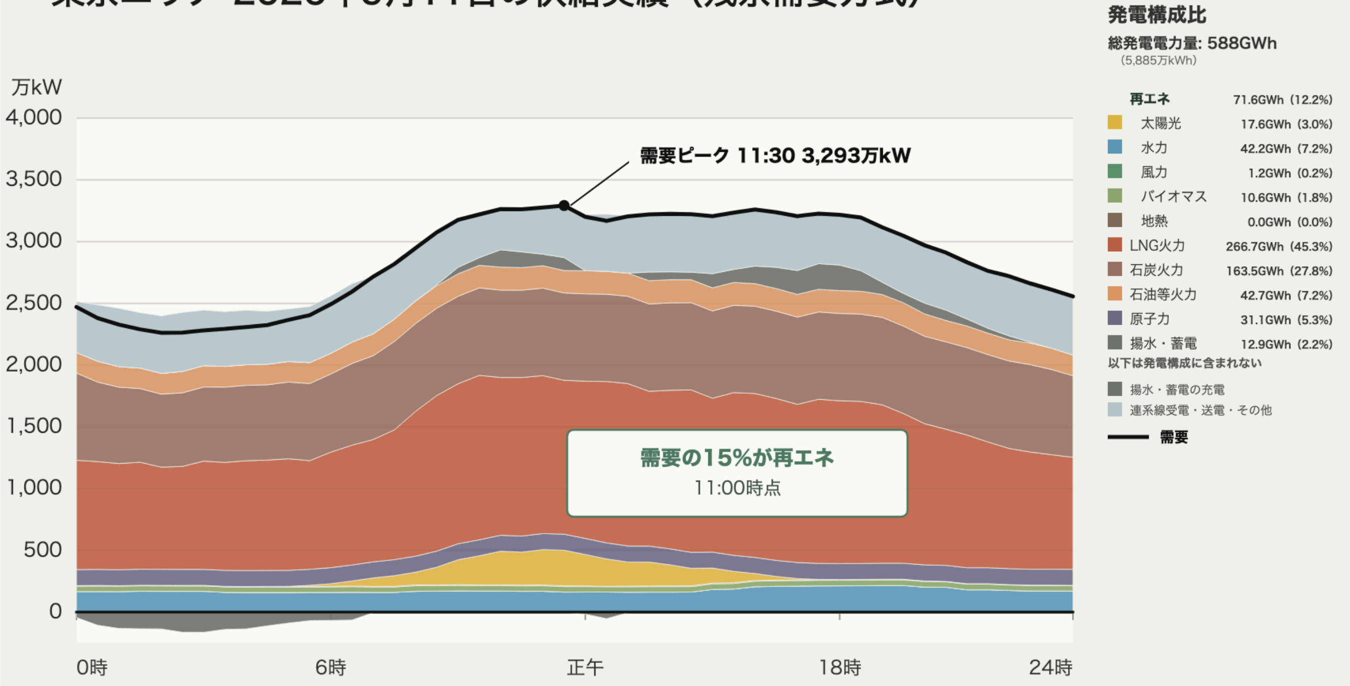
Electricity Supply-Demand Daily / 2026-09-11

2026年9月11日の供給実績

東京エリア

再エネ
71.6GWh
（発電電力量ベース12.2%）

東京エリア 2026年9月11日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
588.5GWh

需要ピーク
11:30、3,293万kW

連系線・その他
106.4GWhの受電

揚水・蓄電の充電
8.2GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

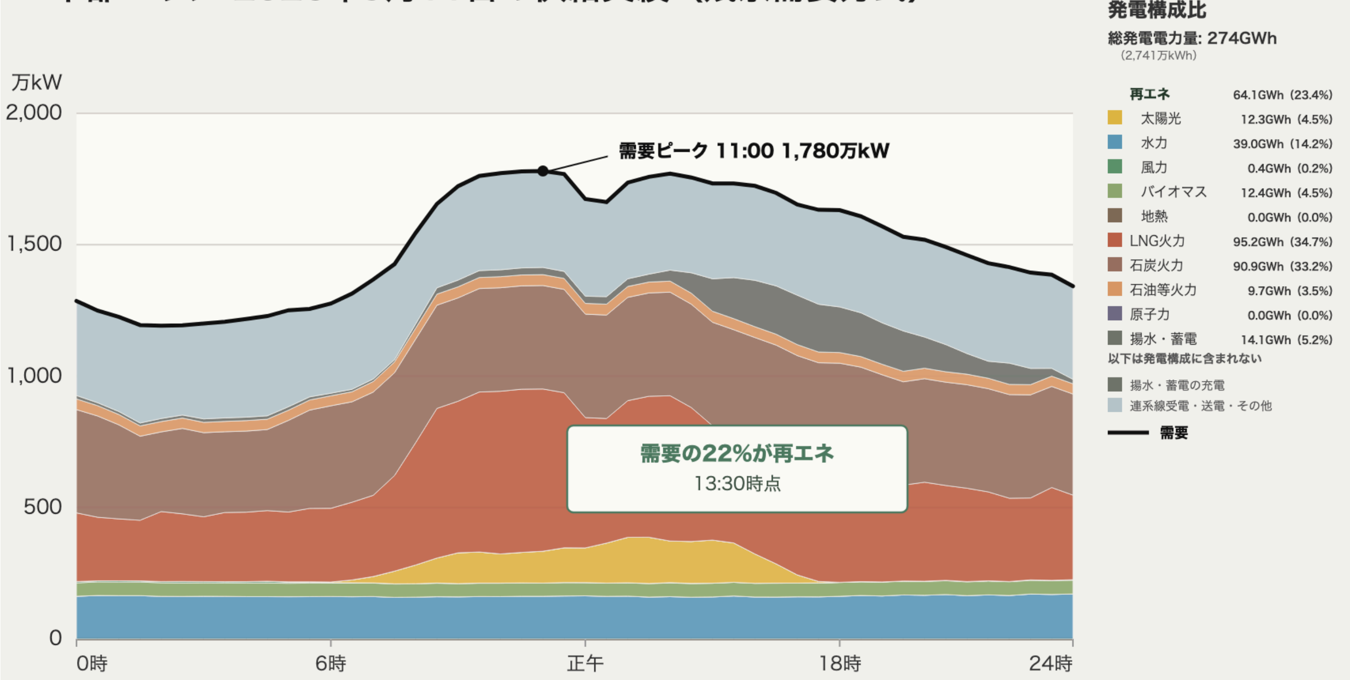
東京は、太陽光ピーク289万kW、風力ピーク7万kWで、時間別の再エネ最大需要比は15.5%だった。

2026年9月11日の供給実績

中部エリア

再エネ
64.1GWh
（発電電力量ベース23.4%）

中部エリア 2026年9月11日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
274.1GWh

需要ピーク
11:00、1,780万kW

連系線・その他
86.8GWhの受電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

中部は、太陽光ピーク176万kW、風力ピーク6万kWで、時間別の再エネ最大需要比は22.3%だった。

2026年9月11日の供給実績

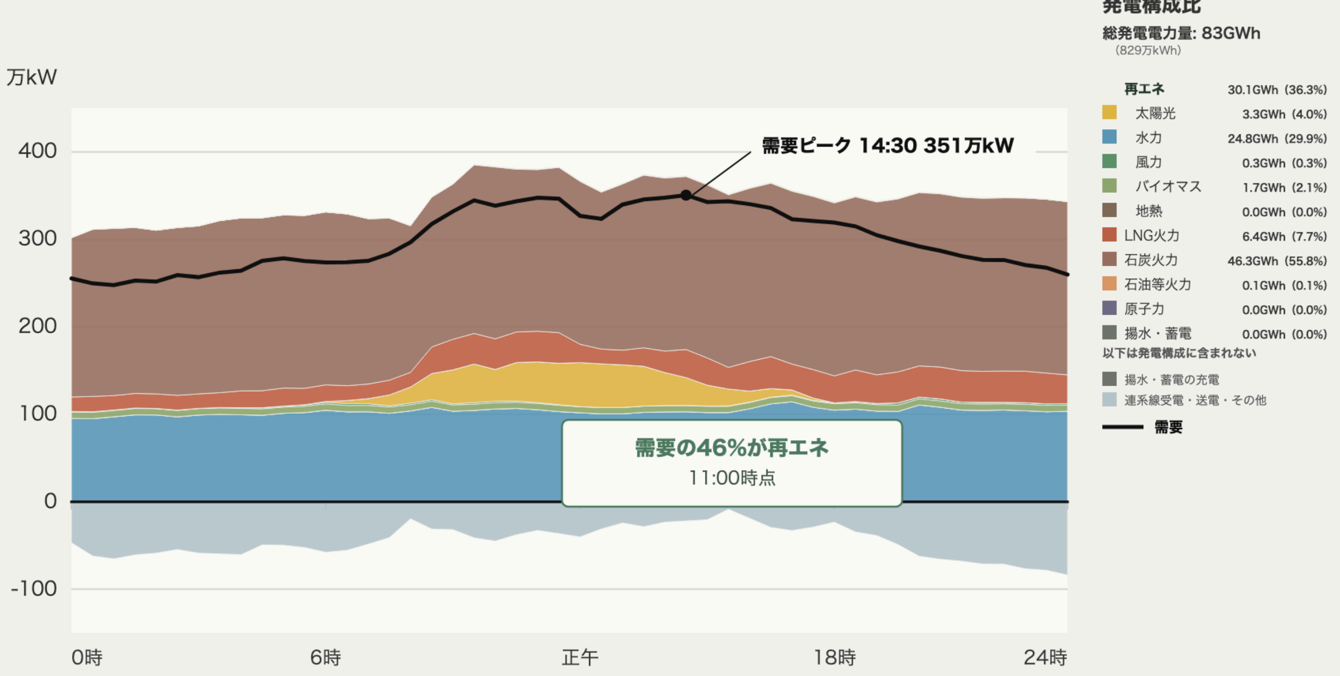
北陸エリア

再エネ

30.1GWh

（発電電力量ベース36.3%）

北陸エリア 2026年9月11日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
82.9GWh

需要ピーク
14:30、351万kW

連系線・その他
10.9GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

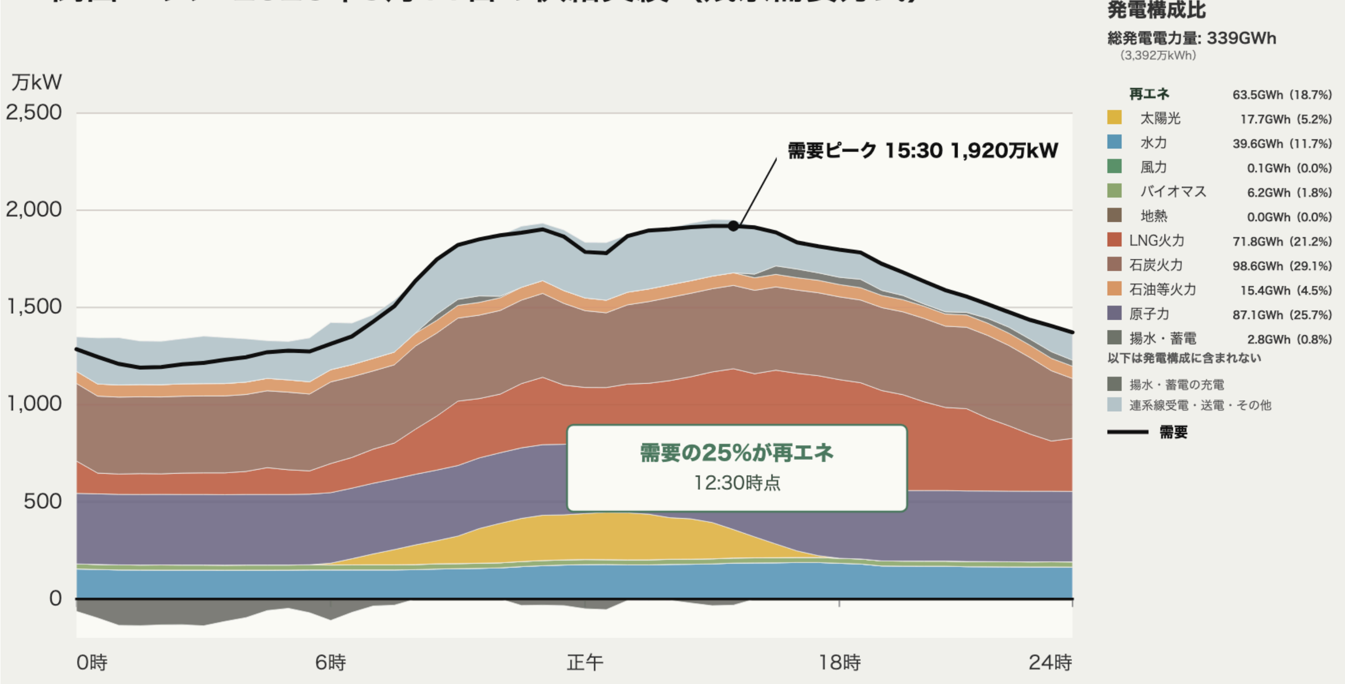
北陸は、太陽光ピーク50万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は48.8%だった。

2026年9月11日の供給実績

関西エリア

再エネ
63.5GWh
（発電電力量ベース18.7%）

関西エリア 2026年9月11日の供給実績（残余需要方式）



出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
339.2GWh

需要ピーク
15:30、1,920万kW

連系線・その他
51.8GWhの受電

揚水・蓄電の充電
8.9GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

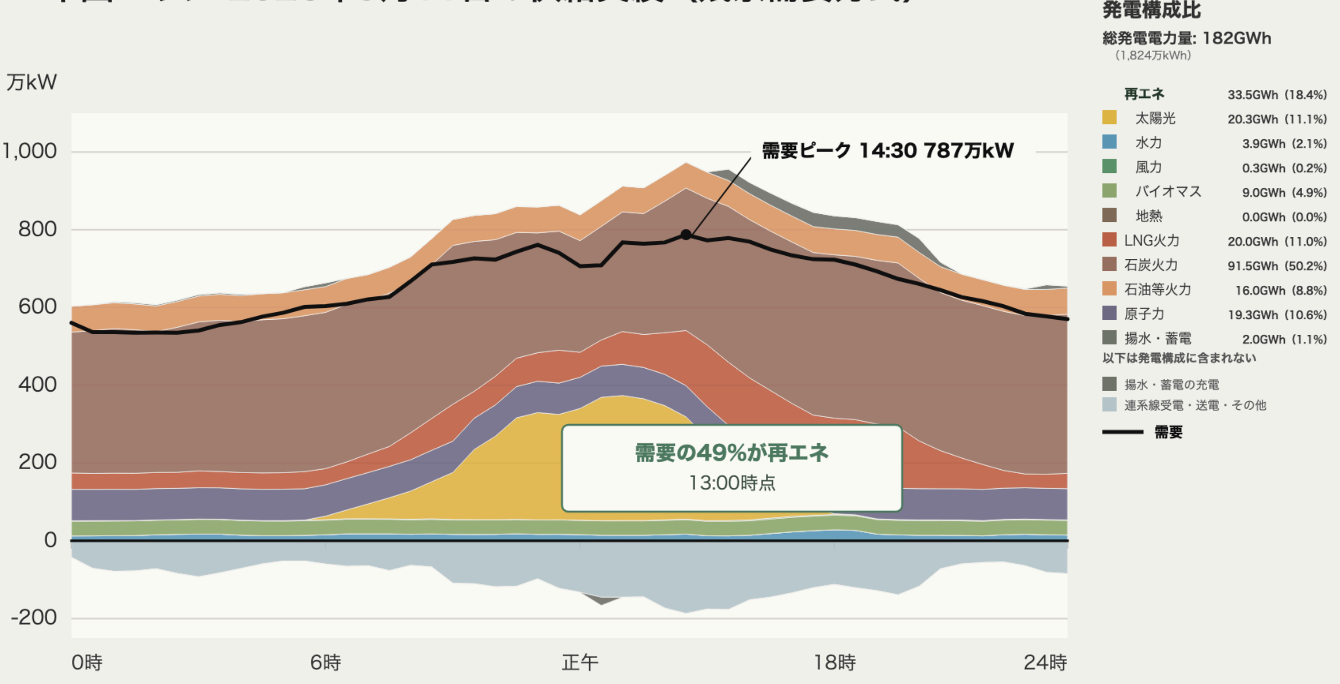
関西は、太陽光ピーク244万kW、風力ピーク1万kWで、時間別の再エネ最大需要比は25.1%だった。

2026年9月11日の供給実績

中国エリア

再エネ
33.5GWh
（発電電力量ベース18.4%）

中国エリア 2026年9月11日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
182.4GWh

需要ピーク
14:30、787万kW

連系線・その他
24.2GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.1GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

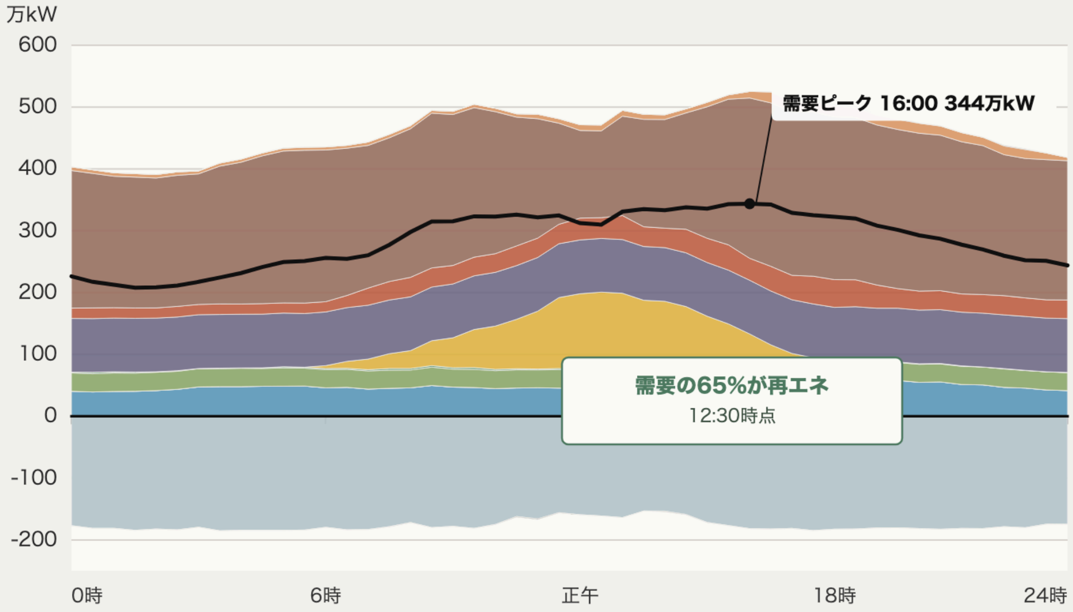
中国は、太陽光ピーク322万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は52.1%だった。

2026年9月11日の供給実績

四国エリア

再エネ
26.6GWh
（発電電力量ベース24.0%）

四国エリア 2026年9月11日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比
総発電電力量: 111GWh
（1,107万kWh）

再エネ	26.6GWh（24.0%）
太陽光	7.7GWh（7.0%）
水力	11.5GWh（10.4%）
風力	0.3GWh（0.3%）
バイオマス	7.0GWh（6.3%）
地熱	0.0GWh（0.0%）
LNG火力	7.0GWh（6.3%）
石炭火力	54.1GWh（48.9%）
石油等火力	2.1GWh（1.9%）
原子力	20.9GWh（18.8%）
揚水・蓄電	0.1GWh（0.1%）

以下は発電構成に含まれない
- 揚水・蓄電の充電
- 連系線受電・送電・その他
- 需要

出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
110.7GWh

需要ピーク
16:00、344万kW

連系線・その他
42.4GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

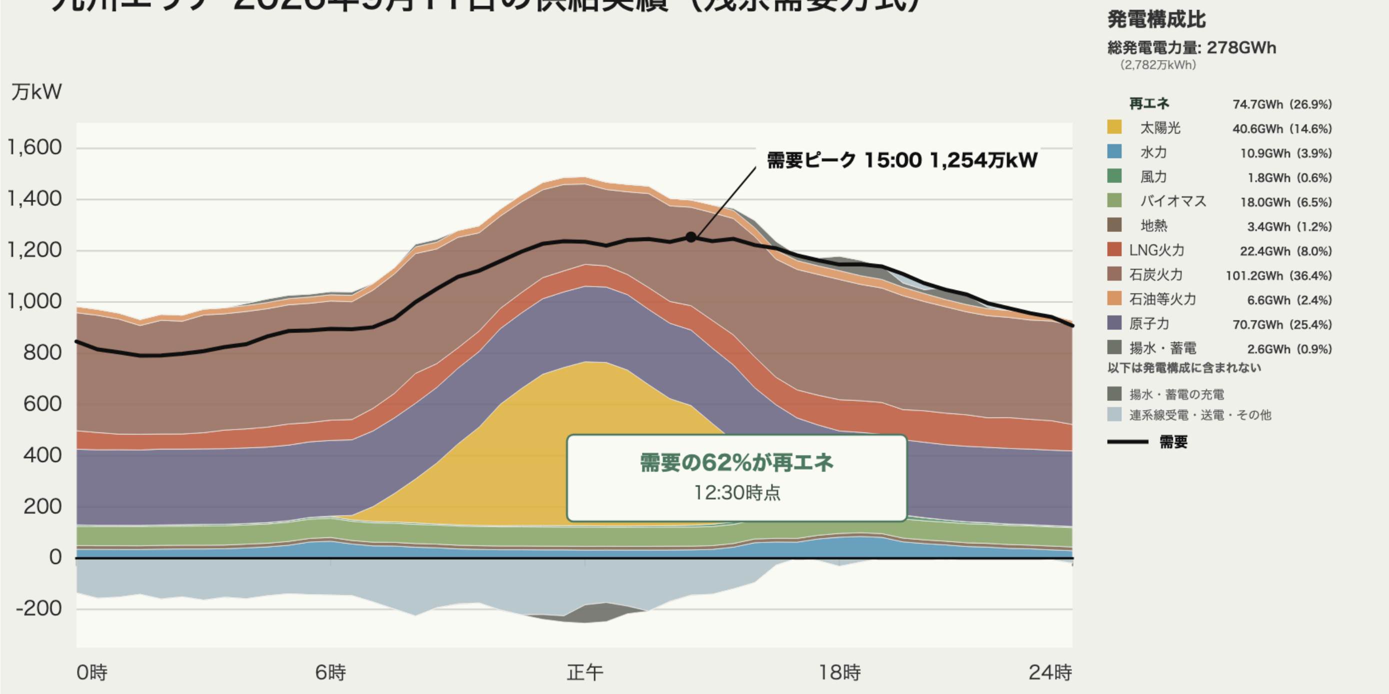
四国は、太陽光ピーク127万kW、風力ピーク3万kWで、時間別の再エネ最大需要比は64.8%だった。

2026年9月11日の供給実績

九州エリア

再エネ
74.7GWh
（発電電力量ベース26.9%）

九州エリア 2026年9月11日の供給実績（残余需要方式）



出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
278.2GWh

需要ピーク
15:00、1,254万kW

連系線・その他
28.1GWhの送電

揚水・蓄電の充電
1.1GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

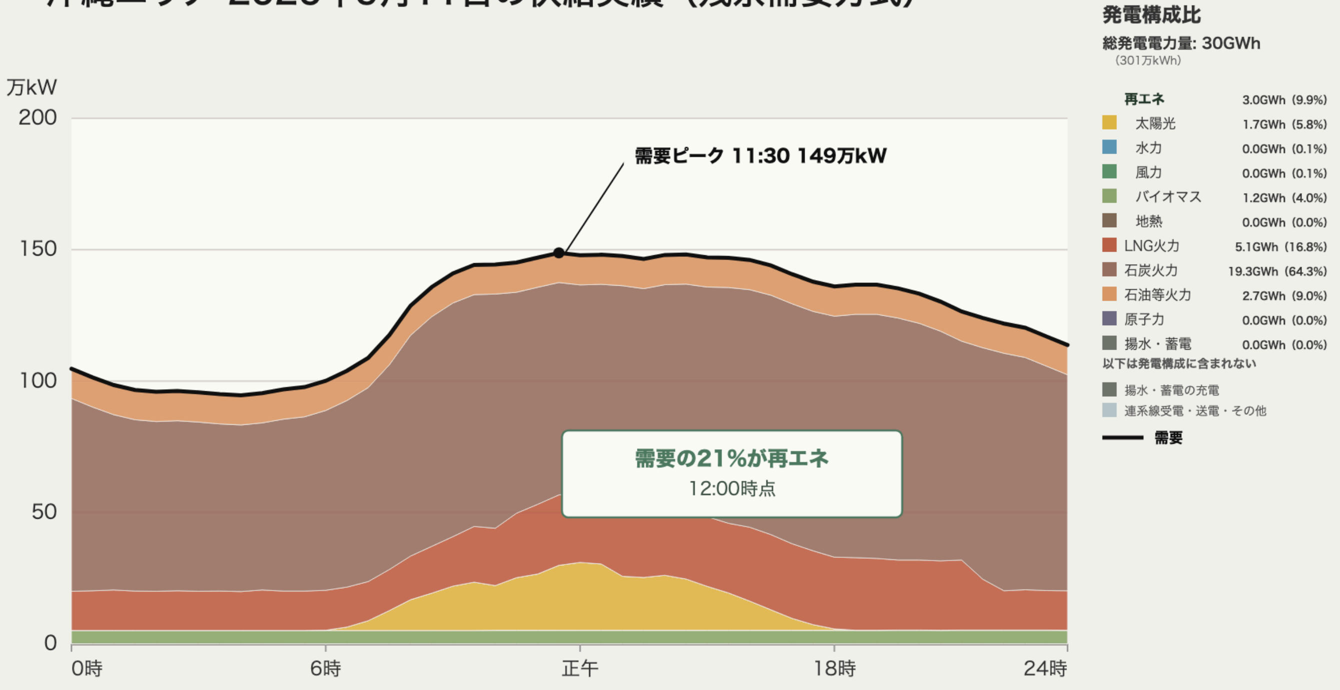
九州は、太陽光ピーク640万kW、風力ピーク18万kWで、時間別の再エネ最大需要比は62.6%だった。

2026年9月11日の供給実績

沖縄エリア

再エネ
3.0GWh
（発電電力量ベース9.9%）

沖縄エリア 2026年9月11日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
30.1GWh

需要ピーク
11:30、149万kW

連系線・その他
0.0GWh

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク26万kW、風力ピーク0万kWで、時間別の再エネ最大需要比は21.0%だった。